

郷の集い

行 校 会
 小 学 校
 郷 小 護
 新 愛
 編集責任者
 齊 藤 一 郎
 印 刷
 久 野 印 刷 (株)

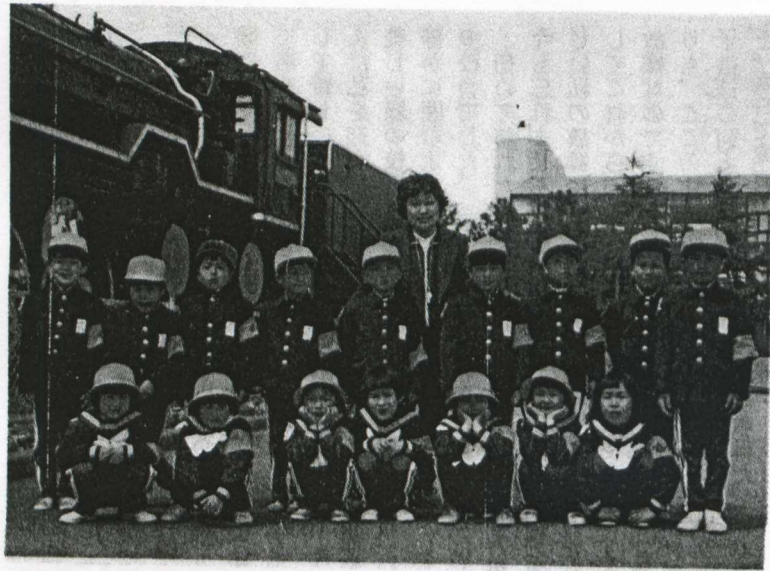
新任のご挨拶

校長 矢原 勇雄



今春の定期異動により、芦原小学校から新郷小学校校長を命ぜられ赴任いたしました。新郷小学校には、長い歴史の中で多くの先輩の先生方が培われたすばらしい伝統があり、また地元の皆様が地域の中心として学校を愛されるお気持ちの強い処と聞きまして大変喜んでまいりました。

今年には新卒の若い先生方を二人お迎えしました。また一年生を十六名、幼稚園では、さくら組二十一名、きく組六名の児童・園児を迎えて新しく出発いたしました。



大きく大きくなあれ 新1年生

教員組織も若返り、学校全体に活気がみなぎり、子ども達も明るく朗らかです。若さを大切にし、一日も早く学校生活に慣れるように努力したいと思えます。講堂の正面には「心ひろく ことば正しく たくましく」と本校の教育目標が示されてあります。今年から指導要領が新しく改訂になりました。そのねらいの一つに「知徳体の基礎と基本を確かに身につける教育」人間性豊かな児童の育成」

1. 新指導要領の研究と学習指導の工夫改善並びに基礎学力の向上に努める。本校は一学級あたりの児童数も少なく、一人一人の個性能力を教師はよく把握できるので基礎基本を確実に、しかもみっちり指導したいと思えます。子どもの考えを発表する機会を多くし、共同思考の場を大切に、発表力をつけることを考えています。日記作文指導を通して子どもの表現力を高める教育も重視いたします。
2. 体力気力の増強と健康安全教育の推進。晴天の日はマラソン、雨天の日は縄飛びを月曜日以外毎朝実施。目の体操、交通安全指導、体力テストなど計画的に学校生活全体の中で実施しています。
3. 生活指導の充実と自治

活動の強化。「あいさつ運動」を生活化し、豊かな心情を育てる。八時から十分間、自主的な委員会活動を実施、生活部、図書部、放送部、保健部、給食部、園芸部と学校生活は毎日子どもたちの活動から始まります。

4. 勤労教育の推進 全校児童による清掃、一

御挨拶

愛護会会長

山田 幹郎

若葉映える候 皆様には益々御健勝の事と大慶に存じます。この度皆様の御推挙により新郷、愛護会会長をお引受けする事になりました。私は基よりその器ではなく、当会の運営に当っては全くの無知でありますのでお断り致したのでありますが、諸般の事情を考え引き受けました。

さて、今や世の中は不確実性の時代、80年代は激動の年と言われております。世界の片隈に起きた事件でも今日、明日にも我々の生活に関連し、一喜一憂する事は皆様も御存じの事と思えます。昔から十年一昔と代わられておりましたが、現代の考えからは一年か半年に匹敵するのではないかと考えられます。時に、当会の運営にも会員皆様と共に真剣に考え直さなければなら

一人一株カンナ作り、さつまいも栽培等実施いたします。

5. 教育環境の整備と充実 あたえられた環境条件を常に整備し、教育に支障のないよう職員全員で保全しまた新校舎建築の条件について研究したいと思えます。

以上簡単ですが一言所信を述べ新任のご挨拶といたします。

今、新郷校は新校舎建設の大きな目的があります。新郷校建設期成同盟会が中心になって運動奔走され早期実現に努力されている事は御存じの事と思えます。

この時に会員皆様が一致団結され、建設的御意見を御遠慮なく発表され、当会の発展に参与される様お願いを申し上げます。当会の発展が新郷地区の繁栄に結びつくものと確信を持っています。

私も微力ではありますが一生懸命努力致しますので会員皆様の絶大なる御協力御支援を切にお願い申し上げます。御挨拶と致します。

お願ひごまつ

三年担任 坂上 鶴代

「全身で、子供達そして地域の方々から学びとる覚悟であります。」こう宣言して新しい世界へと飛び込んだ私を迎えていたのは、美しい緑の校庭と、それを静かに囲むような小さな木の校舎でした。

五年担任 黒田 益示

はじめまして クロウダマズシイです。今年の春に大学をでたばかりの若千22才、夢をいっぱいしよった福井男です。新学期がはじまって早一カ月、いまだに足が地についていないなあと思うことがしばしば。新郷の81名の子らと毎日毎日

初めて訪れた時の感動は今も忘れません。懐しい懐しい私の故郷にも似た、そしてこれから、ここが私の故郷なのです。そして何よりも、この主人公である子供達の何と素晴らしいこと。素朴で素直で自由で、昼休みの音楽に乗り、芝生の上を思いのままに踊っている姿に胸が一杯になってしまふのです。

こんな素敵な人達と共におれる身の幸をかみしめずにはおれません。

一人残らず「生命、時間を大切に、粘り強く」生き抜く人になって頂きたい。伸びゆく芽への水となりたいたと、未熟なれど頭を一杯にしております。

あたたかい先輩方、熱心な御父兄の方々に囲まれ支えられている現在、この新郷の地にて全力を尽くします。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

愛護会副会長

安竹 美枝子

五月晴れの空に、こいのぼりが高く舞い、木々の新緑がまた一段と美しい季節になりました。この度愛護会の副会長という大役を引き受けさせて頂きました。平素は仕事や家事に忙殺され我が子のことさえもどうして良いのか分からず不安に思い暮らしている様な毎日です。こんな私ですが、皆

林 五十二

四月から三国町の愛護センターに勤めています。ショッピングセンターでインベーダーゲームをしている五年生の子に「学校で禁止されているのでないの。してはいけないよ。」と注意したら「学校で決めたって先生も守っていないこと

長い間お世話になりました

この様な子が成人していったらどんな人間になるのだろう。こんな子は大勢の中のほんの一握に足りない僅かな子だと思いが、末恐ろしくさえ思います。「我が子にも、人の子にも愛の一声を。」と言います。が、仲々容易なことではな

いとつくづく感じます。勉強も大切には違いありませんが、それ以上に健康で、心やさしい子を育てるよう心がけようではありませんか。

終りになりましたが、新郷校在任中は大変お世話になりました。ほんとうにありがとうございました。

青木 廣枝

昭和二十三年から七年、

杯で母の後に隠れて校門をくぐりました。先生に名前を呼ばれても返事がやっとなりました。学校の行き帰りも交通事故の心配もなく、友達と道路いっばいに広がり又、野や山へ行き、自然の中で木の実を取って食べました。それに比べ今は食べ物は何んでも豊富にあり、毎日TVばかり見て、外へ出て自然と触れる機会が少

ない毎日です。時代が変わるでしょう。居心地の良い所に長い間お世話になりました。本当に有難うございました。

折にふれ思い出されるのは、なつかしい先生方をはじめ、PTAの皆様そして受持ちの子供達のお顔で、今も走馬灯のように浮かんでまいります。

古い木造の校舎であつても暖かい血の通った交流は故郷のような思いがして、私にとって新郷小学校在職中の思い出は、いつまでも忘れ得ないものとなるでしょう。本当に有難うございました。

公私共にお示し戴きました御親切を胸にあたたため、これからはがんばりたいと願っております。

どうもありがとうございます。

南條 美奈子

設備のよい鉄筋の校舎で三十九名の子供に囲まれ、毎日きりきり舞いしていましたが、漸く慣れて、早くも二ヶ月。新緑の美しい頃となりました。

皆様お元気でいらっしや



幼父兄 東 明子

入園式の時に先生から、名札を付けてもらったり、ほかの子供達と一緒にならんでいるのを見てると、「ああ、今日からやっ」と幼稚園に入ったんだなあ。」と心からしみじみ思います。

子供に「明日からは今までみたいな、バスも迎えにこないしお母さんもついて行かない。一人で歩いて行くんだよ。」と言ったのではりきって出かけます。また、幼稚園であった事もよく話してくるようになり、歌を歌ったとか、外へ出て遊んだとか言ってくれるので毎日が楽しみです。

いんぽん育て 若葉たち

幼父兄 岡崎キクエ

うちの子が団体生活を始めたのは、昨年一年間の保育園生活からです。家に帰っても内気なせい、一人では遊びに行けなかったのに、今年から幼稚園に入園してからは、友達と毎日一緒に歩いて通園し、又同じ部屋で園生活をしようになったせい、友達もふえ、一人で遊びに行けるようになり親として大きく成長してくれたと嬉しく思っています。まだ幼稚園での生活はわかりませんが私の望む事は、友達同志仲良く遊ぶ事が出来る子になっ

一父兄 北島勝二郎

我が子が入学をして一ヶ月余りたち、保育園、幼稚園時代とは、違った学校生活にも少しは慣れてきた事と思います。毎日、姉と一緒に元気に通学する姿を見て喜んでる次第です。

これからも、子供なりにいっしょうけんめいに学び、元気に成長していく事と思

います。又、親の私どもも子供に負けないで、諸先生方や御父兄の皆様方の御指導を受けて、私なりにいっしょうけんめいやっていきたいと思

幼父兄 山田さき子

子供が幼稚園に通うようになってから、早くも一ヶ月たちました。若葉も季節の方も芽ばえ始めて、とてもすがすがしくなりました。入園する頃は、子供は緊張していたのではないでしょう。私も子供が思っている気持ちと同じ、ドキドキしてました。でも、今では子供が笑顔で帰って来る事によって、私の心もやわらいできます。少しずつ慣れて来たように思えます。その笑顔を忘れずに色んな事にも負けず、頑張っ

子供の躰について 思うこと

大久保美勇紀

「親の正しい態度こそ子供の最良の躰である。」とか、「親は子の鏡である。」等々昔から躰についての色々な諺があるが、実際日々の生活の中で逆に子供達から教わる事が多々有るし、又時には、子供より注意さえされる時などがあり「ハッ」とする。

親は、日常生活の慣れの中です。日常の生活の慣れの中でついうっかり犯してしま

うし、犯して居るルール違反に對して子供達は、実に鋭い目や態度で我々大人達に接して来る。

こう云う子供達の妥協を..... 頑張ってやっております。子供は、うれしそうに色々な話を、聞かせてくれて、毎日が楽しいです。これからは、少しづつ我慢と、苦勞をさせながら、今までの違う多くの集団の中の生活を、より楽しく送ってもらいたい気持ちです。そして、私も一緒に先輩に混

許さない、純真無垢な気持ちを大事に育てて伸ばしてやる事が、いかに大切かを痛感する今日この頃です。

親の厳しさ、自由奔放にさせる事は表裏一体と成り、その手加減の難しさに悩みながらも我々大人達は毅然とした態度で「事の善悪」と、生活していく上で必要な「モラル」と「エチケツト」だけは事有るごとに教

えて行き身に付けさせてやりたいものです。いくら美辞麗句を並べた所で冒頭で列記した諺に勝てません。そこで、諺の様な生活態度に半歩でも一歩でも近づくような親になろうと努力したいものです。

母親の役割 高嶋 照美

今までの何度か「子供の親母としてのあり方」と色々講話を聞き、勉強させて戴きました。どこの親でも、わが子よかれ！と思わない親はいないと思います。しかし子供には親の言葉、動作、感情が鋭敏に伝わり、色々と考えさせられたり、反省しなくてはいけない事など、わかってはいてもなかなか実行出来ないのが現状です。良き母親として、子供の求める愛情を正しく与えてあげる事が、大切だと思

親として

杉本 富美子

毎日が忙しい私にとって、朝家を出て晩帰ってきて、休みの日には家事に追われて、子供とゆっくり話したり遊んだりする、親子の接触が少ないように思います。親とはほんの名ばかりの情けない私です。

こんな中で、子供は親をどの様にみているのだろうか。子供の見本になる親だ

折々の記

さわやかに光り輝く春の陽をあびて、いっせいに樹々の葉が芽ぶきはじめました。頼りなかつた樹々の色合いが日一日と美しく、緑に変わってゆく。その成長の早さ、確かさ。子供達が日一日と確かに成長してゆくように.....

「這えば立て、立てば歩めの親心」子供の成長を首を長くして、待っているような.....。でも、早く大きくなあれ」の心境は赤ちゃん時代だけ！。小学校に上がる

ろうかと考えさせられます。子供は親のいうことよりも親のすることを学びとりま

篠崎 レイ子

う遅いことだつてあるので、一日一日の積み重ねが、良くも悪くもするのだと思

てはいけないと思いつつながら、仕事にかこつけて逃避しているのが、現状のようです。子供が、親の庇護から離れる時、一人立ち出来るように自立心だけは養ってやりたい。又、個性ものばしてやりたい。そして誰にも真似の出来ない創造性も、持ってほしい。そして何より大事で大切なもの。素直な気持ちを持ち続けてほしい.....

大人本意はだめ 齊藤 一郎

私は、みわたす限り田んぼでその中の一株の早苗です。今日は五月晴れの良い天気...

永平寺への想い出 吉江源右工門

今から三十四年も前のこと、永い日時につまれていますが、永平寺への春の遠足は、あまりにもうれしかったし、楽しかったの...

「愛護会全体会議 開かる」

昭和五十五年度の愛護会全体会議が、去る四月二十一日午後七時半から新郷小学校家庭科教室で開催された。

矢原新校長、山田愛護会会長の挨拶のあと、補導、学級、保健体育の各委員会に分かれての委員

どうして行く、金津まで歩いて、金津から永平寺行き電車で、(今は廃線)...

道中の山添いには、黄いろい山吹きの花、紫の藤の花の垂れ下がっていたのを...

愛護会委員名目一覧表

Table with columns: 会長, 顧問, 会計監査員, 書記, 企画委員, 庶務委員, 補導委員, 学級委員, 保健体育委員, 校外役員. Lists names and roles of committee members.

青木先生より 記念品寄贈される

今春、新郷小学校を最後に退職されました青木廣枝先生(河間)より次掲の品を寄贈されました。

行事予定

- 五月三十日 郷の集い編集発行
六月十八日 母親学級
七月十三日 研修旅行
その他
町子ども会 ソフトボール参加
保護者会
勤労奉仕
運動会参加
次回郷の集い編集発行

